

理念と基本方針

【理念】患者さんが安心と満足の得られる医療の展開

【基本方針】

1. 患者さん中心の「医療」

患者さんとの信頼関係を大切に、病める人間への配慮を常に忘れず、心のこもった患者さん中心の医療を提供する。

2. 地域の中核病院としての「医療」

地域の中核病院としての役割を担い、二次医療を中心に業務を遂行する。常に医療の安全と医療水準の向上をめざし、診療機能の充実を図る。地域の医療、保健、福祉との連携を緊密にし、地域住民の健康を守る。

3. 全職員参加の「医療」

全職員は、自己の業務を十分に理解し、他の医療職種との連携を図り、自己に課せられた業務に意欲的に取組み、病院機能の一層の充実を図る。全職員は、病院運営に参加しているという自覚を持つ。

患者さんの権利

1. 患者さんには、治療について十分な説明を受け、それを理解した上で、自らの選択と同意に基づく医療を受ける権利があります。
2. 患者さんには、必要な情報を得る権利があります。
3. 患者さんには、平等で最善の医療を受ける権利があります。
4. 患者さんには、プライバシーを尊重される権利があります。

広がるボランティアの輪

病院を市民に開放し、より患者さんに優しい病院にしようとする市民ボランティアの輪が大きく広がっています。

病院内に飾られている多くの絵画・写真、車いすの患者さんへのお手伝い、年に数回開催される院内コンサートなど市民の自主的な活動が、病气と闘う患者さんの心

を和ませています。



市民の声



竹内節子さん
(有浦3丁目)

いつも患者さんがいっぱい待ち時間が長いのが不満でしたが、待ち時間表示板が設置され大変便利になりました。病院内に展示されている市民ボランティアの絵画やすばらしい写真にはいつも感心し、心が洗われる思いで待ち時間を過ごしています。また、靴のまま病院内に入れるようになったのも良いと思います。

看護師さんはいつも忙しそうで、声をかけると親切に対応してくれますが、もうすこし余裕があれば...と感じています。

あなたの声を

お聞かせください

病院についてのご意見・ご要望を寄せる「患者さんの声」箱が、玄関ホールに設置されています。「患者さんの声」によって病院では改善を検討。住所・氏名などが明記されている場合は、ご本人

現在、約20人のかたがボランティア登録し、さまざまな活動を行っています。病院では、より多くのかたがこの活動に参加するよう呼びかけています。病院でのボランティアを希望するかたはお気軽にご相談ください。

市立総合病院・企画課

☎42 5370(内線650)



に回答しています。また、匿名の場合でも、ご意見などの内容と病院の回答を掲示板に掲示しています。患者さん中心の医療を進めるために、市民の皆さんからの「患者さんの声」をお待ちしています。